

令和 7 年度

湊学園前期課程屋内運動場 ガラス補強・バスケットゴール改修工事

設計図

株式会社 共同設計

B 条文

会津若松市財務部公共施設管理課		
課長	G L	担当

図面番号	図面名称	縮尺
	表紙	
A - 00	図面リスト	S=1/ー
A - 01	湊学園前期課程 工事概要書 NO.1	S=1/ー
A - 02	湊学園前期課程 福島県建築関係工事 特記仕様書	S=1/ー
A - 03	湊学園前期課程 福島県建築改修工事 特記仕様書 (1)	S=1/ー
A - 04	湊学園前期課程 福島県建築改修工事 特記仕様書 (2)	S=1/ー
A - 05	湊学園前期課程 福島県建築改修工事 特記仕様書 (3)	S=1/ー
A - 06	湊学園前期課程 福島県建築改修工事 特記仕様書 (4)	S=1/ー
A - 07	湊学園前期課程 福島県建築改修工事 特記仕様書 (5)	S=1/ー
A - 08	湊学園前期課程 配置図 案内図	S=1/600, S=1/ー
A - 09	湊学園前期課程 1階平面図 仮設計画図 (参考図)	S=1/150
A - 10	湊学園前期課程 2階平面図 仮設計画図 (参考図)	S=1/150
A - 11	湊学園前期課程 1階平面図 建具配置図	S=1/150
A - 12	湊学園前期課程 2階平面図 建具配置図	S=1/150
A - 13	湊学園前期課程 天井伏図	S=1/150
A - 14	湊学園前期課程 鉄骨小屋伏図	S=1/150
A - 15	湊学園前期課程 トラス梁 (下弦材) 伏図・各受材 (既設) 配置図	S=1/150, S=1/60
A - 16	湊学園前期課程 南・東立面図	S=1/150
A - 17	湊学園前期課程 北・西立面図	S=1/150
A - 18	湊学園前期課程 展開図 1	S=1/100
A - 19	湊学園前期課程 展開図 2	S=1/100
A - 20	湊学園前期課程 建具表 1	S=1/50
A - 21	湊学園前期課程 建具表 2	S=1/50
A - 22	湊学園前期課程 建具表 3	S=1/50
A - 23	湊学園前期課程 体育器具取付用受材詳細図	S=1/20
A - 24	湊学園前期課程 体育器具配置図	S=1/150
A - 25	湊学園前期課程 体育器具詳細図 1	S=1/50, S=1/10
A - 26	湊学園前期課程 体育器具詳細図 2	S=1/50, S=1/10
A - 27	湊学園前期課程 体育器具詳細図 3	S=1/50
A - 28	湊学園前期課程 取付用受材 (既設・新設) 伏図及び電気配線図	S=1/150

受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		<div>KYODO 株式会社 共同設計</div>	担 当 1級建築士 (第224863号) 田中冬至夫		設 計 1級建築士 (第224863号) 田中冬至夫	
図 面 名 称	図面リスト		縮 尺	S=1/ー		日 付 R7. 8	図面番号 A - 0 0		

工 事 概 要 書

1. 工事名称その他

工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事	建 築 主 (発注者)	会津若松市長	建 設 地 地名地番	福島県会津若松市湊町大字共和 地内	主要用途	屋内運動場	工事種別	(新築 ・ 増築 ・ 改築 ・ 改修 ・ 模様替)
------	--------------------------------	----------------	--------	---------------	-------------------	------	-------	------	-----------------------------

2. 敷 地 状 況

敷地面積	都市計画区域	用途地域	防火地域	道路種別幅員	都市計画道路	規制地域の指定	その他の許可届出等（根拠法令等・届出・許可番号・年月日）
m ²	・内 ・市街化区域 ・市街化調整区域	・有 ()	・防 火 ・準防火	・前面 道 m ・右側面 道 m	・無・計画決定・事業決定	・騒音規制	
	・外	・無	・無	・背面 道 m ・左側面 道 m	・名称幅員 ・処置	・振動規制 ・その他	

3. 構造・規模面積

	計 画 部 分	計画以外の部分	合 計	棟 別 名	構 造	基礎工法	階 数	建築面積	床 面 積					
									1 階	2 階	階	階	階	合計
建 築 面 積	m ²	m ²	m ²	湊学園前期課程屋内運動場	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	直接独立基礎	2階建て	1,287.22 m ²	1,101.45	147.57				1,249.02 m ²
延 べ 床 面 積	m ²	m ²	m ²					m ²						m ²
増築予定	その他（ピロティ・バルコニー・ドライエリア・屋外階段・ぬれえん・吹抜等）							m ²						m ²
・有								m ²						m ²
・無								m ²						m ²
								m ²						m ²
								m ²						m ²
								m ²						m ²
								m ²						m ²
								m ²						m ²

4. 法 規 制 概 要

一 般 事 項					一 般 構造及び設備規制										
項 目		計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)	項 目		計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)	項 目		計画実施概要	規制概要	備考 (参照図面等)	
	建 べ い 率				防 火 規 制	屋 根				消 防 消 制					
	容 積 率					延焼のおそれのある部分	外 壁 (軒裏)								
	斜線制限	道 路					開 口 部								
		隣 地				防 火 区 画	位 置								
	北 側 (日影規制)			構 造											
	最 高 の 高 さ					区画部の外 壁									
	最高の軒の高さ					貫通部の処理									
	床 高					開口部に設けられる防火設備（開口部設備）									
	地域・規模等による構造 (耐火・準耐火)					開口部設備とその位置 感知器									
						内装制限									
	階 段	幅員 (踊場)			避 難 規 制	廊 下 の 幅 員				そ の 他					
		蹴上・踏面				階段の数及び種類									
		手摺高				階段までの歩行距離									
	屋上広場等の手摺高 (バルコニー含)					排 煙									
	有効採光面積					非 常 用 照 明									
	居 室 の 換 気					非常用の進入口									
	避 雷 針					敷地内避難通路									
	便所・浄化槽					非常出口の解錠方法及び表示									

受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事	一級建築士事務所 株式会社 共同設計			1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	担 当 1級建築士（第224863号） 田中冬至夫	設 計 1級建築士（第224863号） 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 工事概要書 NO.1		縮 尺					日 付 R7.8	図面番号 A - 01

受 注 番 号	工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事			一級建築士事務所 KYODO 株式会社 共同設計 1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)			担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫		設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 福島県建築改修工事特記仕様書(1)	縮 尺	S=1/-					日 付 R7.8	図面番号 A-03	

4

内装改修工事

28カーテン

・再使用する
新設する

形式

開閉操作

ひだの種類

きれ地の種別
品質、特殊加工

・シングル
・ダブル

・片引き
・引分け

※手引き
・ひも引き
・電動

・フランスひだ
・箱ひだ、つまひだ
・プレーンひだ、片ひだ

[2.3.1][5.1.6]
(20.2.14)(表20.2.1)

29カーテンレール

・再使用する
・新設する

※アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成形板（アルマイト仕上げ）
・ステンレス製
形状
・角形

・（
）

[5.1.6]
(20.2.14)

30カーテンボックス

・再使用する
・新設する

材質
・アルミニウム製既製品
・鋼製
・木製

（・シルバー
・着色）

[5.1.6]

31コーナービート
（壁ボード出隅
保護金物）

材質
※アルミニウム押出型材差込型
※シルバー
・コーナー保護金物付きジョイントテープ

・（
）
・（
）

[5.1.6]

32天井見切縁

材質
施工箇所

・アルミニウム押出型材
※図示による

※強化ビニル製
・（
）

[5.1.6]

33点検口

形式	材種	寸法	形式	備考
天井	・アルミニウム製 ・ ・	・450角 ・600角	・一般形	・鍵付き
床	・アルミニウム製目地 ・ステンレス鋼製目地	・450角 ・600角		

⑤

塗装改修工事

○1材料

○ホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆
・（
）

[7.1.3]

防火材料
※ 屋内の壁、天井の塗装仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする
・次の箇所を除き防火材料とする（箇所：
）

○2下地調整

図示による

○3錆止め塗料塗り

図示による

○サブバスケット装置受け鉄骨架台 鉛・フリートまたは、I形 杉樹脂系錆止め塗料

○4塗装

図示による

6

耐震改修工事
共通事項

1（一般事項）
適用範囲

工事内容

[8.1.1]

・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・鉄骨プレースの設置工事
・柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・柱補強工事（連続繊維補強工法）
・耐震スリット新設工法
・免震改修
・制震改修工事

工事種別

[8.1.1][8.1.2]

・施工調査（施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修）
・撤去工事（設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去（下地の一部又は全てを含む）、構造体のはつり）
・鉄筋工事
・あと施工アンカー工事
・コンクリート工事
・鉄骨工事
・グラウト工事
・連続繊維補強工事
・スリット新設工事
・免震改修、制震改修工事

3施工数量調査

(1.2.2)(1.2.4)(1.3.1)
[1.2.2][1.2.4][1.3.1][1.5.2]

施工数量調査

項目	内容	記録事項等
・図示による		

4各工事

各工事については、別紙による。

5圧縮強度試験

公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等

建築物名	部位
※ 躯体	・（ ）

6コンクリート貫通
・はつり・穿孔

(1)貫通、はつり又は穿孔する箇所は、事前に金属探知機による鉄筋・埋設物（電線類、配管類）の調査を行うこと。
(2)金属探知機による調査で判断できなかった場合は、X線内部探査（撮影）等による調査について監督員と協議すること。
(3)金属探知機及びX線内部探査（撮影）等による調査が困難な場合は、休日等に関係設備を停止し不測の事態を想定した上での施工など、対応方法について監督員と協議の上、施設管理者に報告すること。

7

環境配慮（グリーン）改修工事

1石綿含有吹付け材の処理

※福島県吹き付けアスベスト改修工事共通仕様書による。

とりこわし工事に先立ち、飛散性アスベストの除去工事を行う。

[9.1.1]

処理工法

施工場所

※除去処理
・封じ込め処理
建築物などの保全技術
・技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。

分析による石綿含有調査
・行う
・行わない
・測定点（図示による）
・監督員との協議による

※プラスチック2重袋による密封処理
・（
）
アスベスト含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則（平成17年2月24日厚生労働省令21号）を遵守すること。

石綿成形板の種類等

[9.1.5]

種類	厚さ(mm)	備考
・化粧せっこうボード	・9.5 ・	
・ビニル床タイル	・2.0 ・	

石綿の除去工事に当たっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規則関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、石綿含有成形板の処理工事を除く。

特別管理産業廃棄物責任者
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第8項に基づく配置技術者
なお、主任技術者・監理技術者であることを要しない。

外断熱及び断熱材打込み工法

[9.3.2][9.5.2]

種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所
・押出法ポリスチレンフォーム	・保温板（2種b） ・保温板（3種b）	・25 ・	
	・		・接合部分
・硬質ウレタンフォーム	・		

既存外壁の処置

[9.3.3]

下地面の清掃
・行う

下地面欠損部の改修工法（
）

通気層
・有（厚さ
）
・無

・断熱材現場発泡工法

[9.5.3]

種別	厚さ(mm)	施工箇所
・A種1	・	
・A種2	・	
・A種3		
・B種1		
・B種2		

受注番号

工事名称

湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事

図面名称

湊学園前期課程 福島県建築改修工事特記仕様書 (3)

縮尺

S=1/-

一級建築士事務所
株式会社 共同設計

1級建築士事務所登録 15(409)0155
福島県会津若松市栄町8番35号
TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961
管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)

担当
1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
日付 R7.8
図面番号 A-05

設計
1級建築士(第224863号) 田中冬至夫

8

その他

1

揮発性有機化合物の室内濃度の測定
対象揮発性有機化合物（VOC）

2)

測定室

3)

測定方法

2

県産材・地域材の活用
1) 木工事

2)

木造工事

3)

石工事

4)

その他（ ）工事

下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。

ホルムアルデヒド

アセトアルデヒド

トルエン

キシレン

パラジクロロベンゼン

スチレン

エチルベンゼン

()

()

()

()

※ 簡易測定法による。

VOCの種類

測定方法

※ホルムアルデヒド

検知紙法 ・ 検知管法 ・ 定電位電解法 ・ 吸光度法 ・ パップ型採取

※トルエン※キシレン※スチレン※エチルベンゼン

パップ型採取

・ 厚生労働省の標準的測定法による。

VOCの種類

採取方法

測定方法

ホルムアルデヒド

DMPH透過体化面相吸着／溶媒抽出

高速液体分析法

アセトアルデヒド

固相吸着／溶媒抽出法

()

トルエン

固相吸着／溶媒抽出法

()

キシレン

固相吸着／加熱脱着法

パラジクロロベンゼン

容器採取法

スチレン

エチルベンゼン

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（ ） 樹種（ ）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（ ） 樹種（ ）

県産材を使用部位及び樹種については下記による。（代用樹種は使用できない）
使用部位（ ） 樹種（ ）
地域材を使用する部位及び樹種については下記による。
使用部位（ ） 樹種（ ）

県産材を使用部位及び石材については下記による。（代用石材は使用できない）
使用部位（ ） 石材（ ）
地域材を使用する部位及び石材については下記による。
使用部位（ ） 石材（ ）

県産材を使用部位及び材については下記による。（代用材は使用できない）
使用部位（ ） 材（ ）
地域材を使用する部位及び材については下記による。
使用部位（ ） 材（ ）

⑩

1

工程関係

○2

施工時期
施工時間
施工方法

○制限無し

○制限有り

○制限する工程名

○施工時期

(バasketゴール改修工事)

(・土日祝日のみ ・図示による)

(○その他 (屋内運動場の一部または全部を占有する工事は、冬休み(令和7年1月24日から令和8年1月7日まで)の開庁日時とする。ただし、監督員と協議の上、学校長が許可する日を施工日とすることが出来る。)

(・夜間のみ ・時～時まで ・図示による)

()

(・有 (・年 月 日 ・別紙のとおり)

○無

(・有 (・ : ～ ・別紙のとおり)

○無

※ 施工順序の指定無し

・ 施工順序の指定有り

・ 図示による

() → () → () → ()

・ 利用平行改修による制限無し

○利用平行改修による制限有り

※ 対象エリア等は図示による

協議が必要な機関名 ()

協議完了見込み時期 ()

○下記以外は図示等による。

(1) 工事車両の駐車場 (※ 構内 (・ ()))

(2) 資材置き場 (※ 構内 (・ ()))

(3) 建設発生土（埋戻し、盛り土用）の仮置場所 (※ 構内 (・ ()))

・ 仮設ヤード ※ 無し ・ 有り (※ 図示による (・ ()))

○施工方法の制限無し

・ 施工方法の制限有り

・ 騒音 ・ 振動 ・ 水質 ○粉じん ・ 排出ガス ・ その他 ()

・ 施工方法等

・ 指定工法名 () ・ 別途協議による ○アホー削孔について 図示による

・ 事業損失防止に関する調査

・ 騒音測定 ・ 振動測定 ・ 水質調査 ・ 近隣家の事前・事後調査 ・ 地盤沈下測定

・ 図示による ()

・ 調査箇所

・ 図示による

・ 調査時期

・ 図示による

・ 別途協議

・ 近接公共施設等に対する制限

・ 近接公共施設名等 (・ 鉄道 ・ 電気 ・ ガス ・ 水道 ・ 電話 ・ その他 ())

・ 制限を受ける工種 ()

※ 敷地内は禁煙とし、喫煙場所は別途協議による。

※ 当該工事現場を使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

施工条件

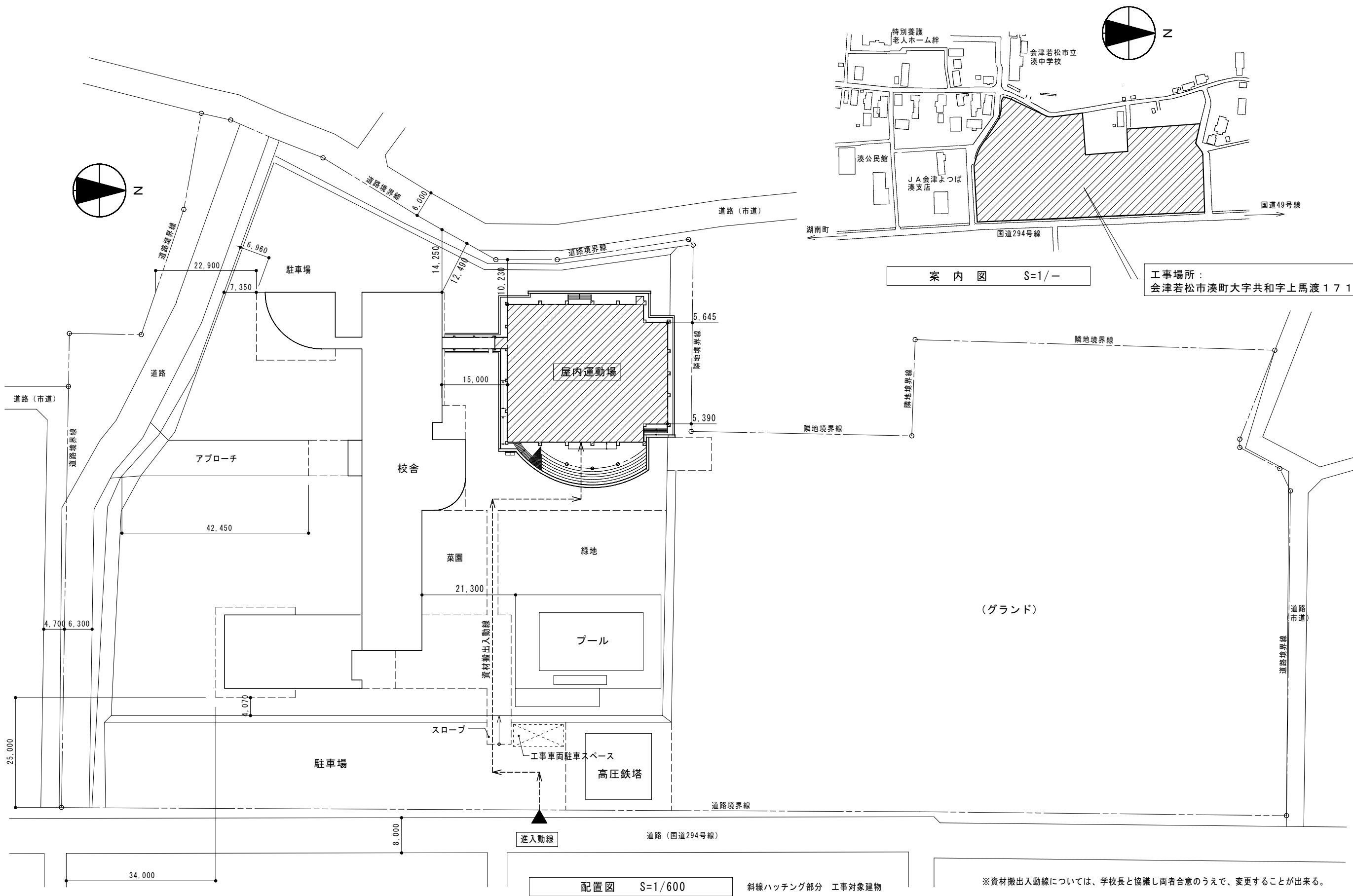
⑪

施工条件

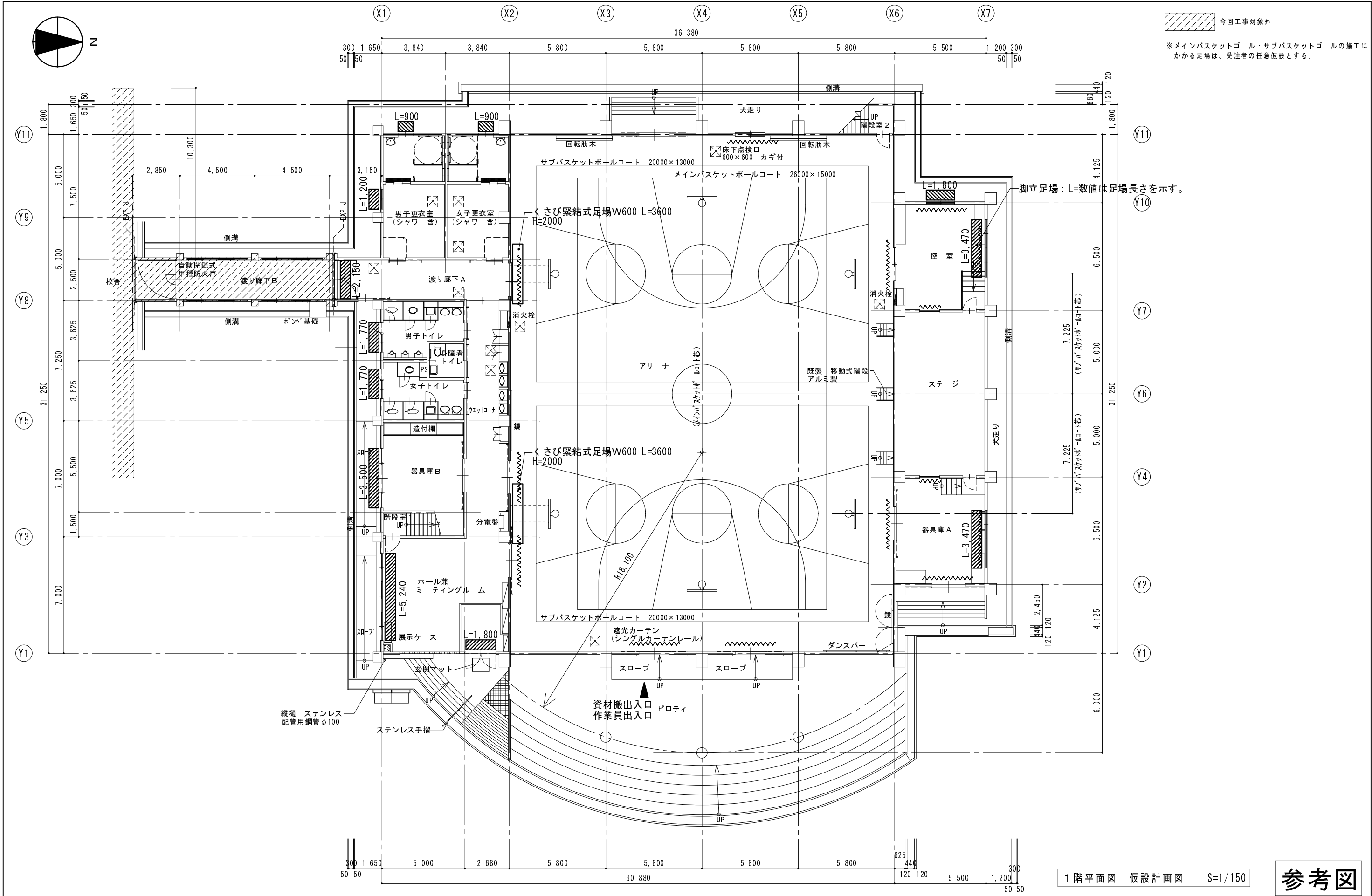
別表－1 の記入上の注意：「※を基本とし、他の発注工種が適用する場合には ・ を○に変え、※を ・ に変えること。
また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を ・ に変えること。」

別表－1 設備工事との工事区分表

工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他		
機器の基礎	電 気 関 係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	※				
		屋内	※				
		屋外	※				
	機 械 関 係	自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）	※	・			
		テレビアンテナ基礎（ " ）	※				
		避雷針の基礎（ " ）	※				
開 口 部	架台、アンカーボルト	屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）	・		※		
		屋上設備（ " ）	※		※		
		屋外設備（ " ）	・		※		
	特記した基礎	梁、床、壁	※	・	※	・	
		貫通スリーブ	※				
		梁、床、壁	※				
点 検 口	貫通型型枠	補強を要するもの	※				
		補強を要しないもの	※				
		補強を要するもの	※				
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	補強を要するもの	※				
		埋込形分電盤、端子箱等の型枠	※				
		補強を要しないもの	※				
外部取付ガラリ	上記開口部の補強	※					
		上記開口部の重出し	※				
		スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）	※	※	※		
	フリースペースフロア用配線器具	※					
		床、壁、天井	※				
		ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む	※				
通過室のフード	換気扇の取付け	※					
		排水トラップ共	※				
		流 し 台	※				
	防 油 堤	オイルサービスタンの防油堤	・	※			
		タンク基礎	・		※		
		床下水槽のマノホールふた	※				
屋外排水管	雨水	※					
		汚水、雑排水	※		※		
		雨水立管（たてどい）	※				
	トイレ手すり	※					
		化粧鏡（衛生器具まわり）	・		※		
		はめ込形洗面器用カウンター（前板共）	※				
ガスボンベ転倒防止用の鎖	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	※			※		
		防火扉レリーズ		※			
		電極棒	※	※	・		
	電気配管配線	機器などへの接続（１次側）	※				
			機器付属の制御盤以降の２次側の配線配管（接地共）				※
			機器付属の制御盤への電源供給配管配線	※			
自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線		※					
		自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線	※				
		天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックスと、その渡り配管（接地共）	※				
システム天井	天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチと、その渡り配線				※		
		個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）				※	
		燃焼装置から連動制御盤を経て防護ダンパに至る配管配線	※			※	
	小使器等節水装置の制御盤以降の２次側の配管配線				※		
ガス漏れ検知器	電気錠及び通電金具	※	・		※		
		T E Nキー及び制御盤	・	※		</	



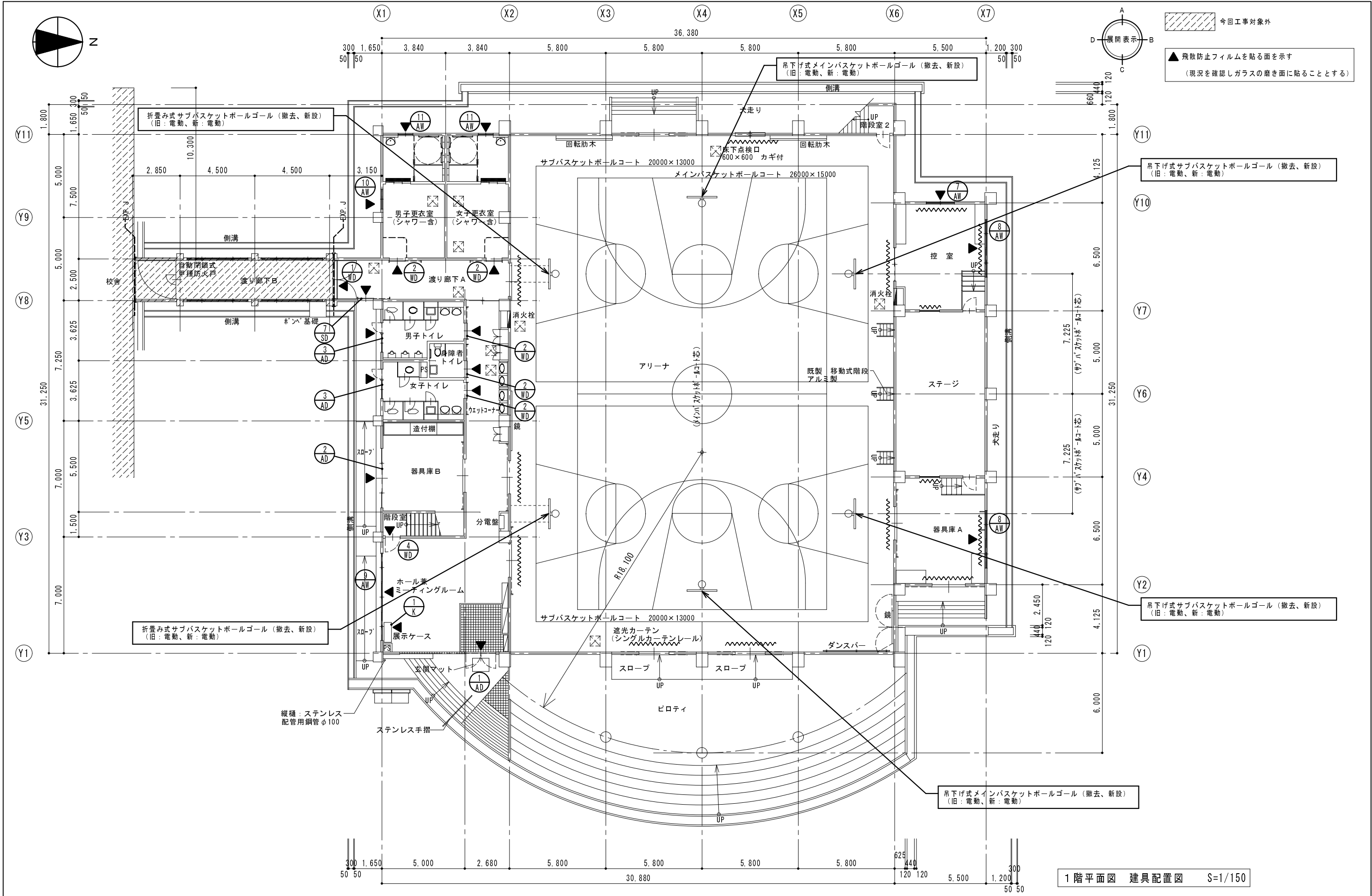
受注番号	工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事			一級建築士事務所 株式会社 共同設計	1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当	設計
図面名称	湊学園前期課程 配置図・案内図	縮尺	A2版 S=1/600 S=1/- A3版 A2の縮小70.7%				1級建築士(第224863号) 田中冬至夫 日付 R7.8 図面番号 A-08	1級建築士(第224863号) 田中冬至夫



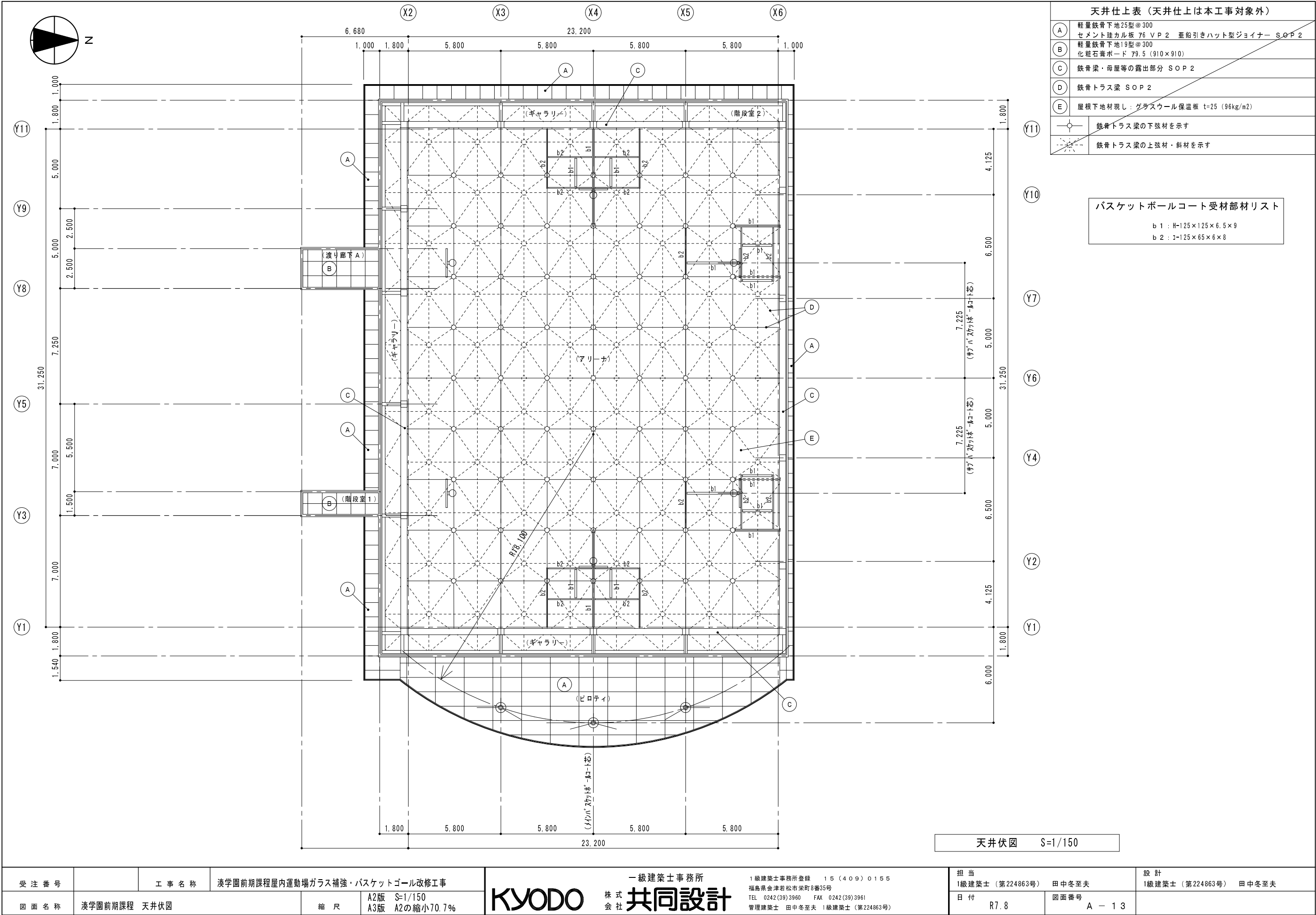
1階平面図 仮設計画図 S=1/150

参考図

受 注 番 号	工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 1階平面図 仮設計画図	縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO 株式会社 共同設計			日 付 R7.8	図面番号 A - 09



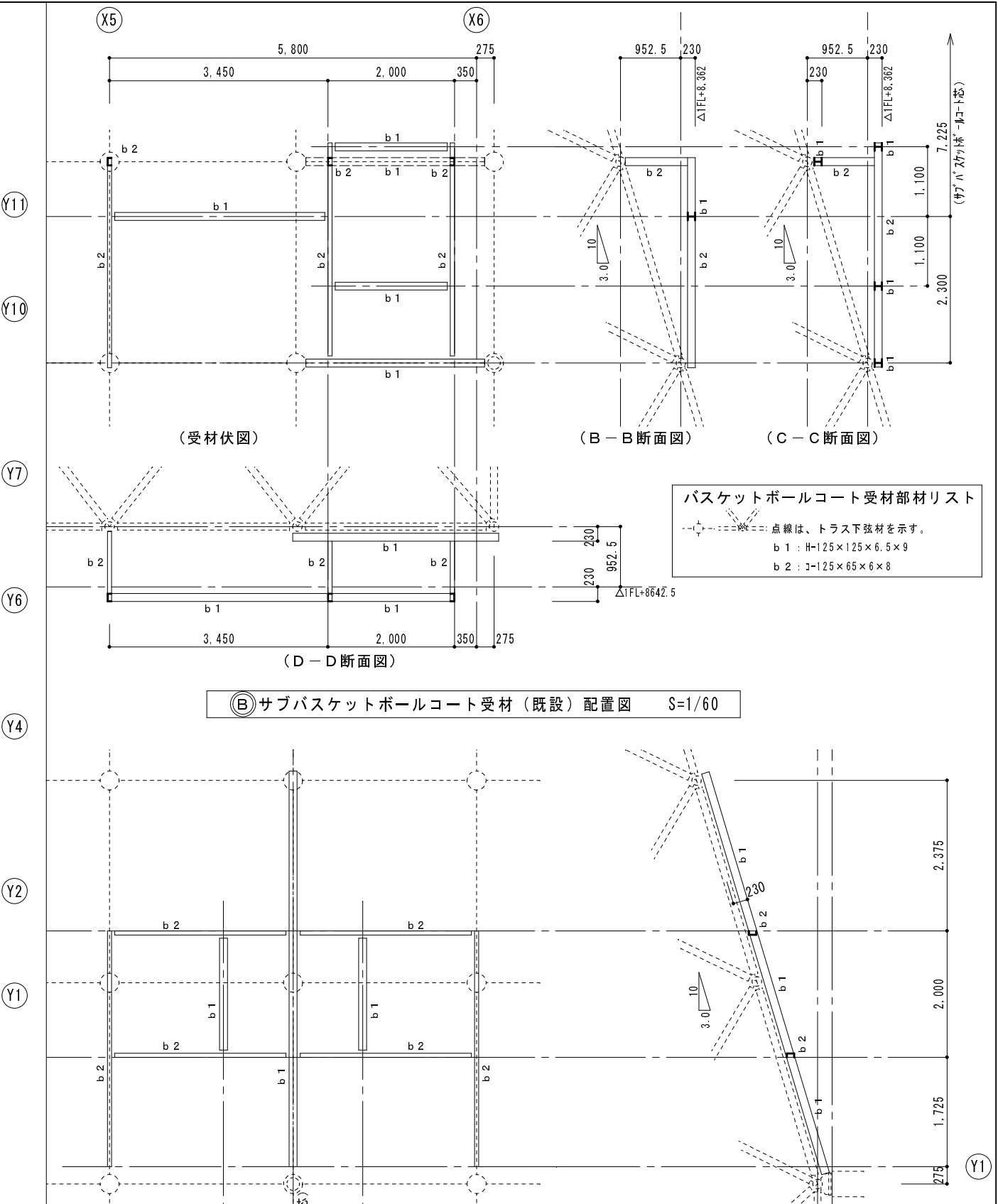
受 注 番 号	工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 1階平面図 建具配置図	縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO 株式会社 共同設計			日 付 R7.8	図面番号 A - 11



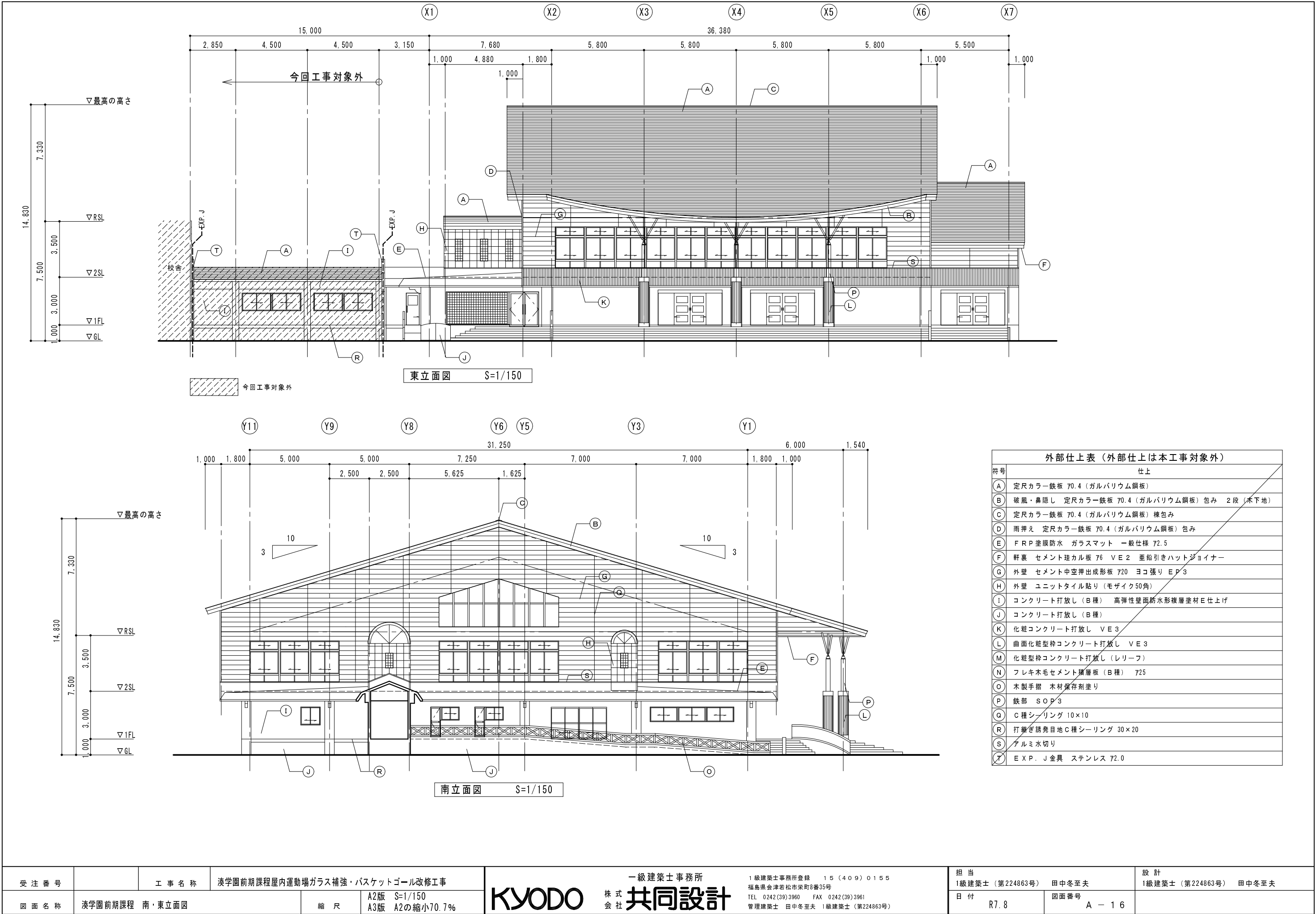
天井仕上表（天井仕上は本工事対象外）	
A	軽量鉄骨下地25型@300 セメント珪カル板 76 V P 2 垂鉛引きハット型ジョイナー S O P 2
B	軽量鉄骨下地19型@300 化粧石膏ボード 79.5 (910×910)
C	鉄骨梁・母屋等の露出部分 S O P 2
D	鉄骨トラス梁 S O P 2
E	屋根下地材現し：グラスウール保温板 t=25 (96kg/m2)
鉄骨トラス梁の下弦材を示す	
鉄骨トラス梁の上弦材・斜材を示す	

バスケットボールコート受材部材リスト	
b 1	: H-125×125×6.5×9
b 2	: J-125×65×6×8

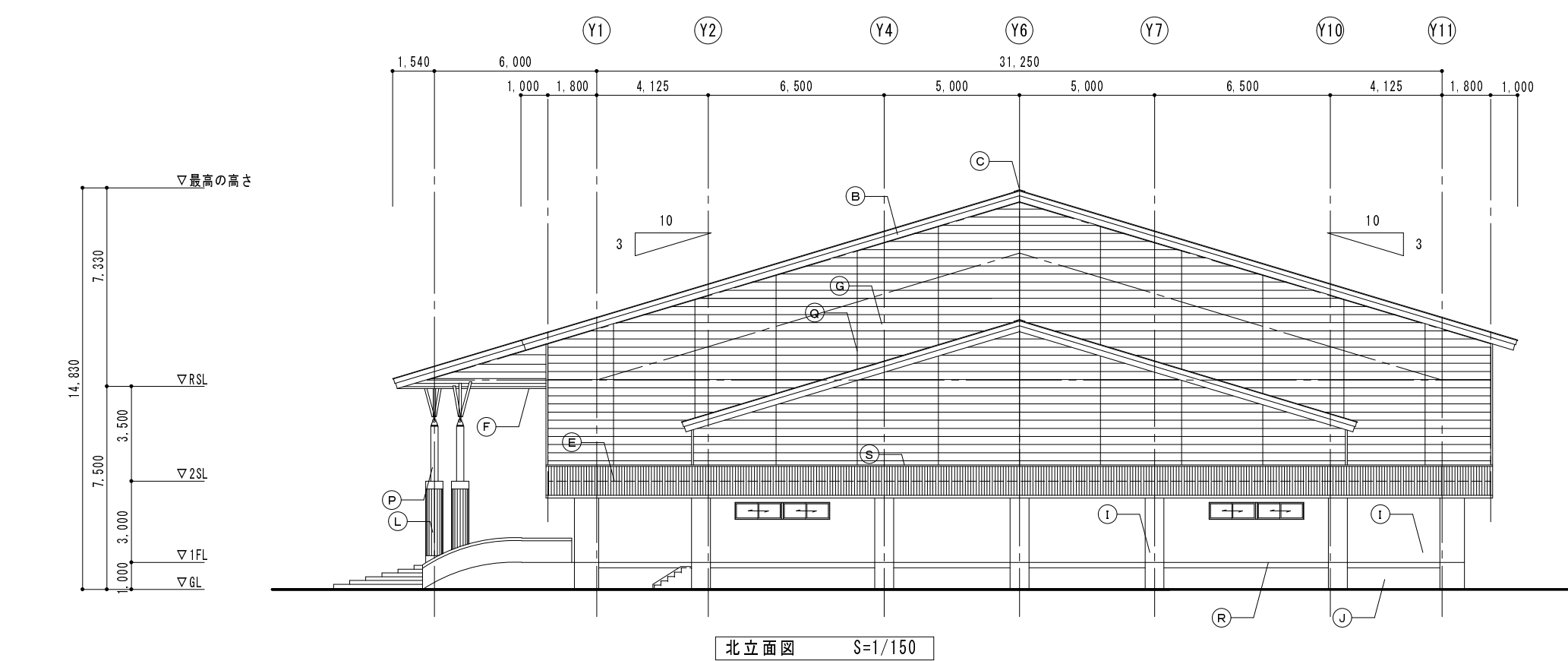
受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所 KYODO 株式会社 共同設計	1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担 当	1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設 計	1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 天井伏図		縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%			日 付	R7.8	図面番号	A - 13



④ メインバスケットボールコート受材（既設）配置図 S=1/60

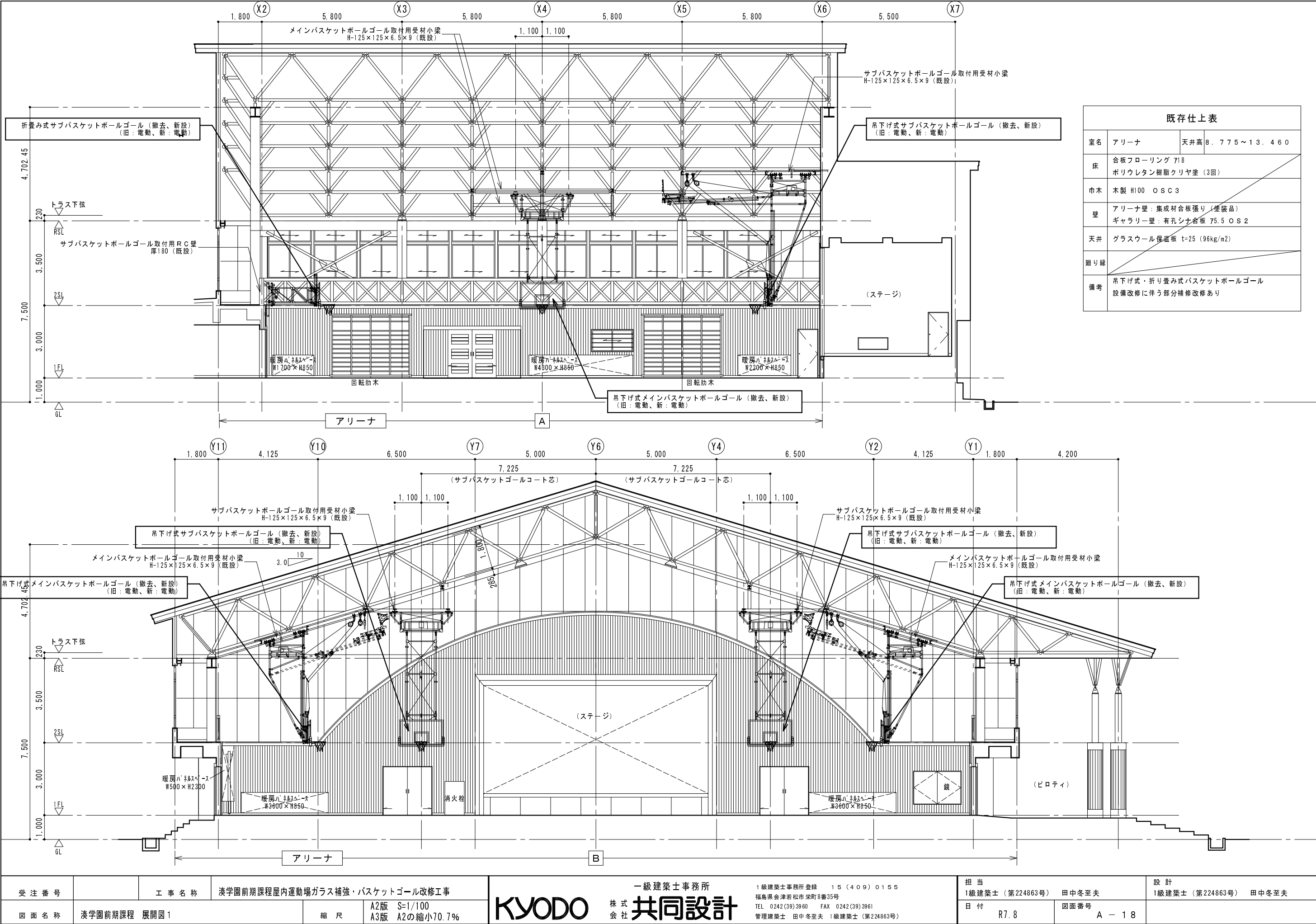


受注番号	工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事	一級建築士事務所 株式会社 共同設計		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図面名称	湊学園前期課程 南・東立面図	縮尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO		日付 R7.8	図面番号 A - 16



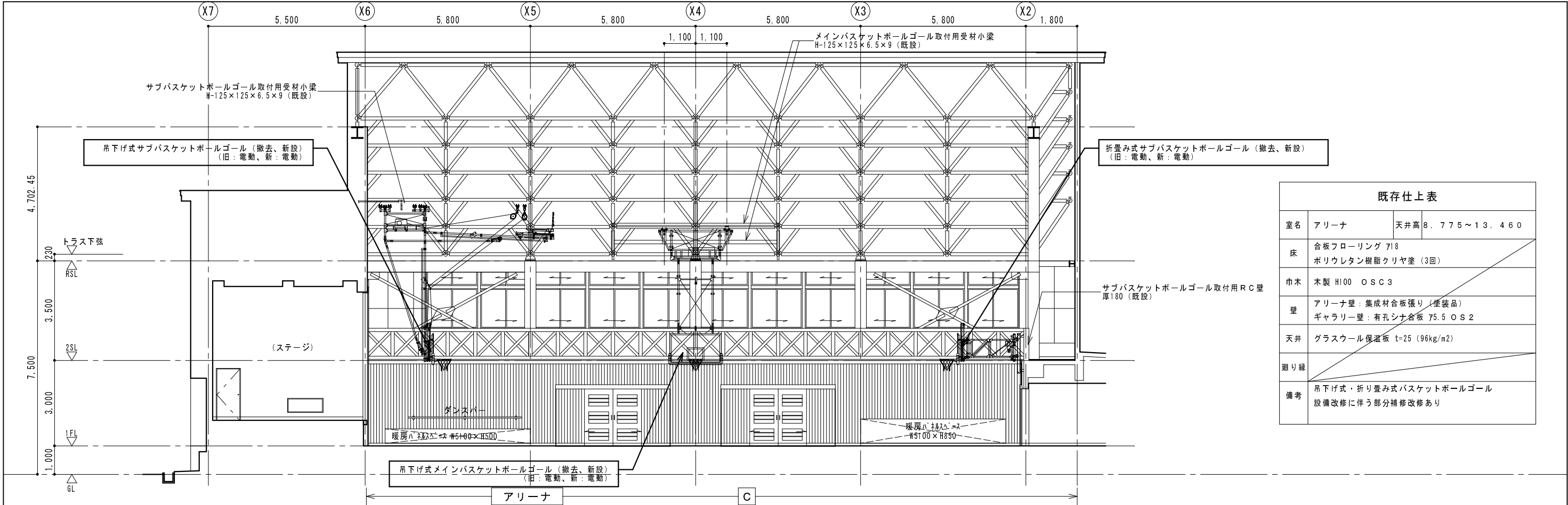
外部仕上表（外部仕上は本工事対象外）	
符号	仕上
(A)	定尺カラー鉄板 70.4（ガルバリウム鋼板）
(B)	破風・鼻隠し 定尺カラー鉄板 70.4（ガルバリウム鋼板） 包み 2段（木下地）
(C)	定尺カラー鉄板 70.4（ガルバリウム鋼板） 棟包み
(D)	雨押え 定尺カラー鉄板 70.4（ガルバリウム鋼板） 包み
(E)	F R P 塗膜防水 ガラスマット 一般仕様 72.5
(F)	軒裏 セメント珪カル板 76 V E 2 垂鉛引きハットジョイナー
(G)	外壁 セメント中空押出成形板 720 ヨコ張り E F 3
(H)	外壁 ユニットタイル貼り（モザイク50角）
(I)	コンクリート打放し（B種） 高弾性壁面防水形複層塗材 E仕上げ
(J)	コンクリート打放し（B種）
(K)	化粧コンクリート打放し V E 3
(L)	曲面化粧型枠コンクリート打放し V E 3
(M)	化粧型枠コンクリート打放し（レリーフ）
(N)	フレキ毛毛セメント積層板（B種） 725
(O)	木製手摺 木材保存剤塗り
(P)	鉄部 S O F 3
(Q)	C種シーリング 10×10
(R)	打鐵ぎ誘発目地C種シーリング 30×20
(S)	アルミ水切り
(T)	E X P . J 金具 ステンレス 72.0

受 注 番 号	工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事  一級建築士事務所 株式会社 共同設計		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 北・西立面図	縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%	日 付 R7.8	図面番号 A - 17	

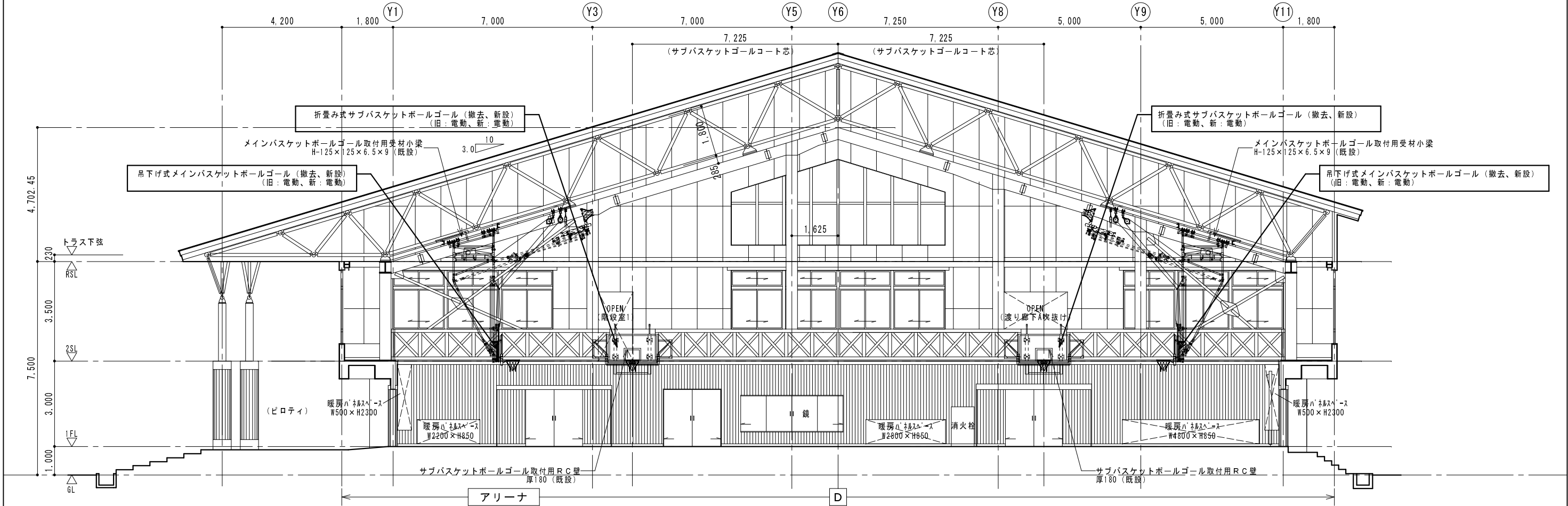


既存仕上表			
室名	アリーナ	天井高	8.775～13.460
床	合板フローリング A18 ポリウレタン樹脂クリヤ塗 (3回)		
巾木	木製 H100 O S C 3		
壁	アリーナ壁: 集成材合板張り (塗装品) ギャラリー壁: 有孔シナ合板 75.5 O S 2		
天井	グラスウール保温板 t=25 (96kg/m2)		
廻り縁			
備考	吊下げ式・折り畳み式バスケットボールゴール 設備改修に伴う部分補修改修あり		

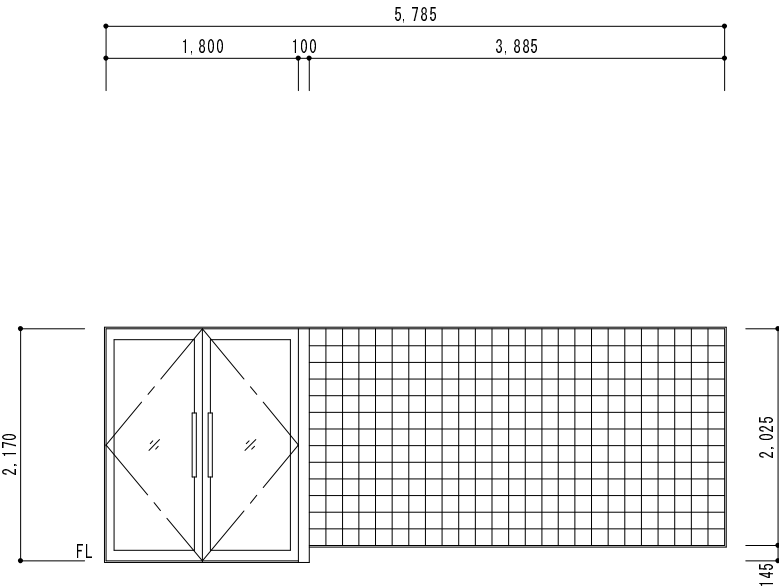
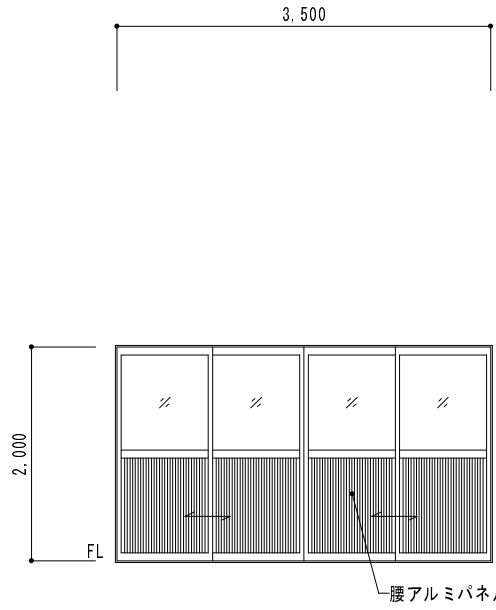
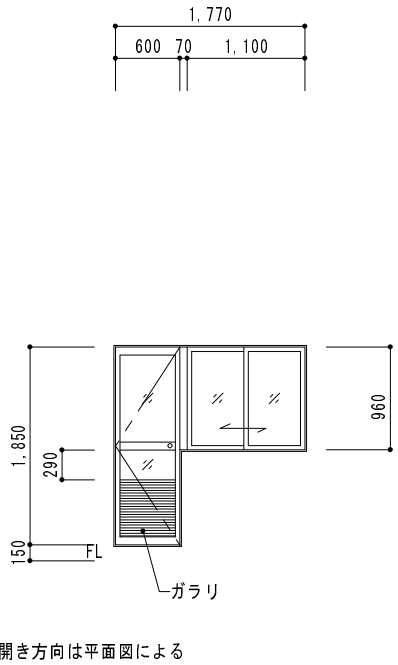
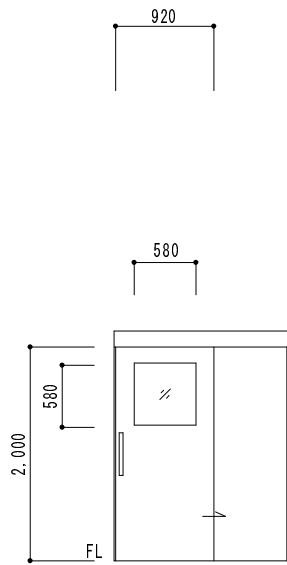
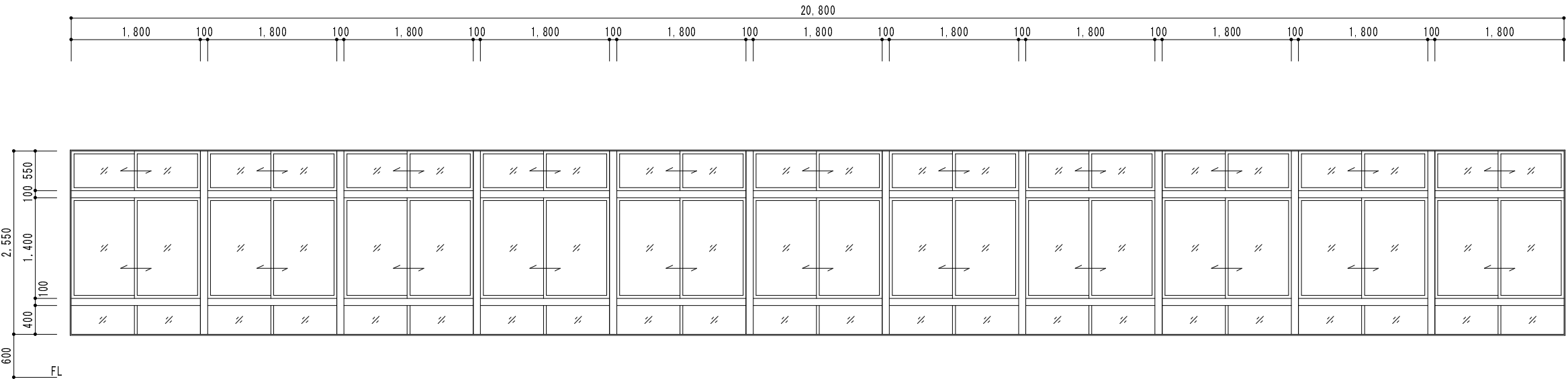
受注番号	工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事	一級建築士事務所	1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	設計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図面名称	湊学園前期課程 展開図1	縮尺	A2版 S=1/100 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO 株式会社 共同設計	日付 R7.8	図面番号 A-18



既存仕上表			
室名	アリーナ	天井高	8,775~13,460
床	合板フローリング 718 ポリウレタン樹脂クリヤ塗 (3回)		
巾木	木製 H100 OSC3		
壁	アリーナ壁: 集成材合板張り (塗装品) ギャラリー壁: 有孔シナ合板 75.5 OS2		
天井	グラスウール保温板 t=25 (96kg/m2)		
廻り縁			
備考	吊下げ式・折り畳み式バスケットボールゴール 設備改修に伴う部分補修改修あり		

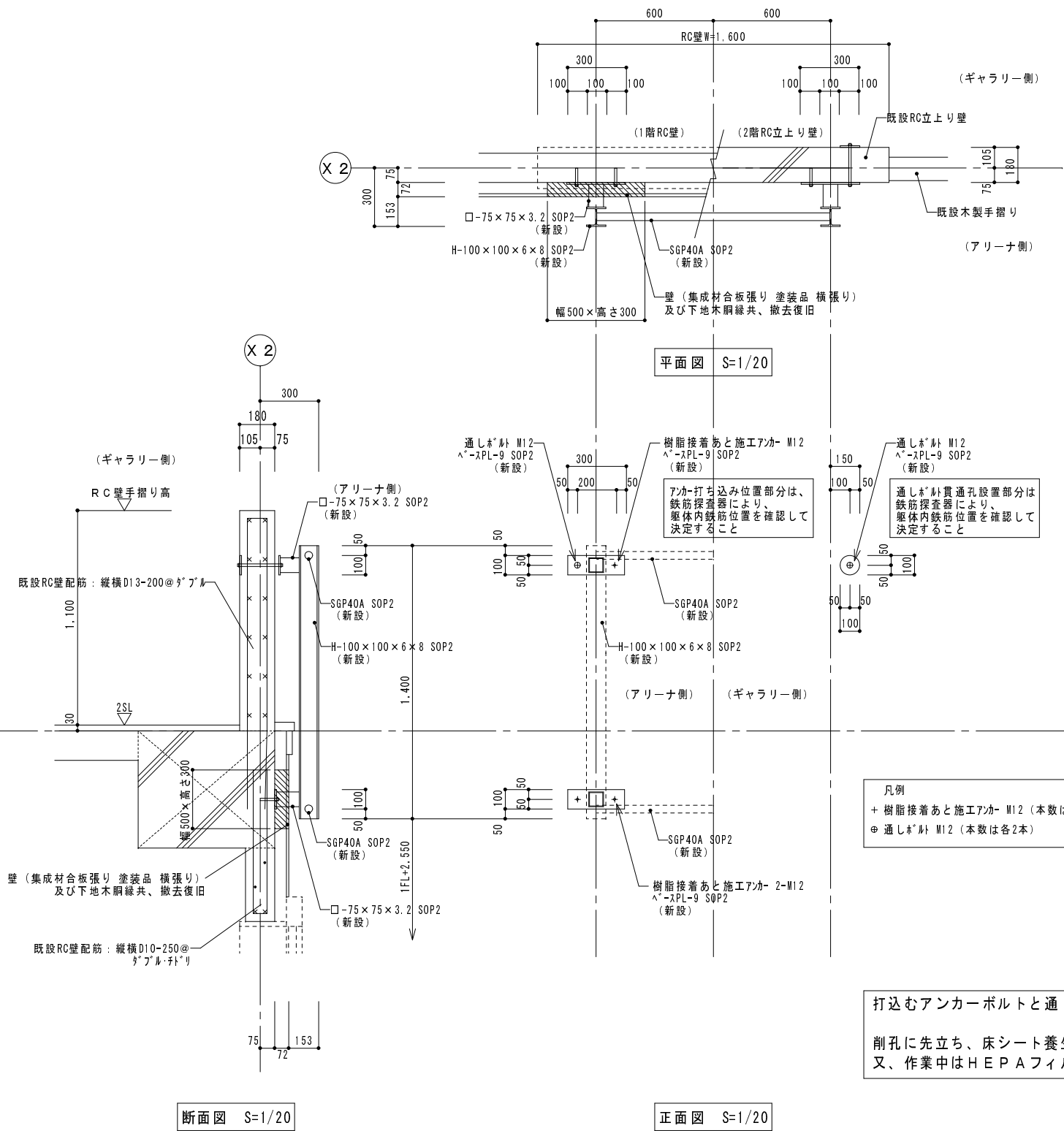


受注番号	工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)	担当 1級建築士 (第224863号) 田中冬至夫	設計 1級建築士 (第224863号) 田中冬至夫
図面名称	湊学園前期課程 展開図2	縮尺	A2版 S=1/100 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO 株式会社 共同設計		日付 R7.8	図面番号 A-19	

符号 室名 設置数			<div><div>1</div><div>AD</div></div>	玄関			1	<div><div>2</div><div>AD</div></div>	器具庫B			1	<div><div>3</div><div>AD</div></div>	男子トイレ・女子トイレ			2	<div><div>7</div><div>SD</div></div>	渡り廊下A			1																					
改修処理方法				ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）								ガラス面に飛散防止フィルム貼り（外側に貼る）								ガラス面に飛散防止フィルム貼り（外側に貼る）								ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）															
<div>姿 図</div> <div>7㍻建具・鋼製建具の姿図は、外部からの姿図とする</div>																																											
				建具名称								アルミ両開き戸（袖ガラスブロック付き）								アルミ 4 枚引違い戸								アルミ片開き戸・引違い連窓								自閉式鋼製片引き戸（額入り）							
				寸法 W×H								5,785×2,170								3,500×2,000								1,770×1,850								920×2,000							
				ガラス								フロートトーメイガラス t=5、透光不透視ガラスブロック 145×145×95								型板ガラス t=4								型板ガラス t=4								フロートトーメイガラス t=5							
				仕 上								アルミ シルバー								アルミ シルバー								アルミ シルバー								スチール t=0.8 S O P 3							
見込み				70								70								70								40															
備考				飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）								飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）								飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）								飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）															
符号 室名 設置数			<div><div>1</div><div>AW</div></div>	ギャラリー																	2																						
改修処理方法				ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）																																							
<div>姿 図</div> <div>7㍻建具・鋼製建具の姿図は、外部からの姿図とする</div>																																											
				建具名称																				アルミ引違い連窓																			
				寸法 H×W																				20,800×2,550																			
				ガラス																				フロートトーメイガラス t=5																			
				仕 上																				アルミ シルバー																			
見込み				70																																							
備考				飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）																																							
受 注 番 号						工 事 名 称			湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事											<div>一級建築士事務所</div> <div>株式会社 共同設計</div> <div>1 級建築士事務所登録 1 5 (4 0 9) 0 1 5 5 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1 級建築士 (第 2 2 4 8 6 3 号)</div>																							
図 面 名 称			湊学園前期課程 建具表 1			縮 尺			A2版 S=1/50 A3版 A2の縮小70.7%																																		
担 当						1級建築士（第224863号）			田中冬至夫			設 計				1級建築士（第224863号）			田中冬至夫																								
日 付						R7.8						図面番号				A - 2 0																											

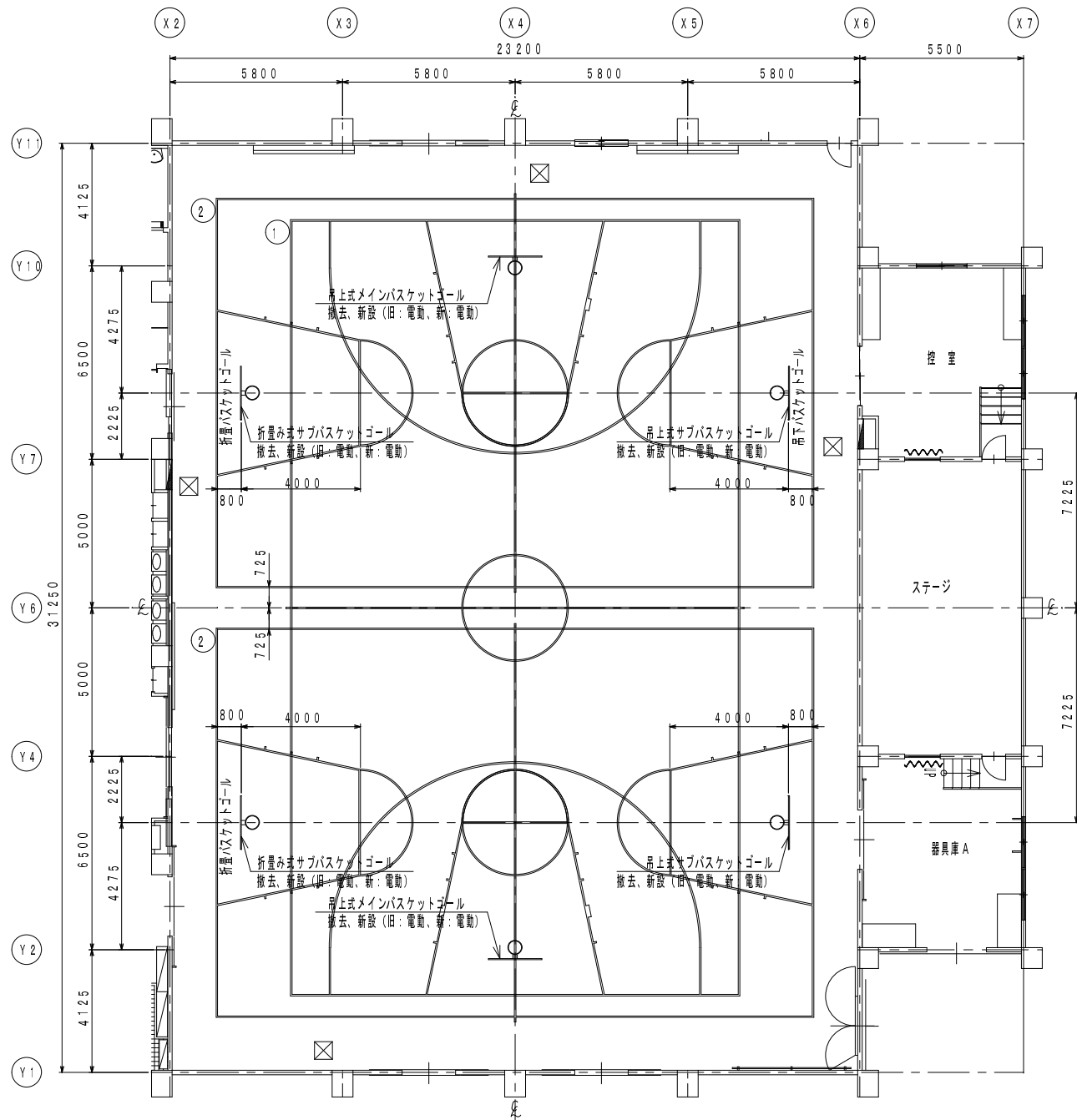
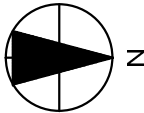
符号 室名 設置数	<div>2 AW</div>	ギャラリー	1	<div>3 AW</div>	ギャラリー	2
改修処理方法	ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）			ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）		
姿 図						
建具名称	アルミ引違い連窓			アルミ引違い連窓		
寸法 W×H	7,500×2,550			5,600×2,550		
ガラス	フロートトーメイガラス t=5			フロートトーメイガラス t=5		
仕 上	アルミ シルバー			アルミ シルバー		
見込み	70			70		
備考	飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）		
符号 室名 設置数	<div>4 AW</div>	ギャラリー	1	<div>7 AW</div>	控室	1
改修処理方法	ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）			ガラス面に飛散防止フィルム貼り（外側に貼る）		
姿 図						
建具名称	アルミ F I X 連窓			アルミ引違い窓		
寸法 H×W	7,500×3,000			1,800×900		
ガラス	フロートトーメイガラス t=5			型板ガラス t=4		
仕 上	アルミ シルバー			アルミ シルバー		
見込み	70			70		
備考	飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）		
受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		担 当 1級建築士（第224863号） 田中冬至夫	
図 面 名 称	湊学園前期課程 建具表2		縮 尺	A2版 S=1/50 A3版 A2の縮小70.7%	日 付 R7.8	設 計 1級建築士（第224863号） 田中冬至夫
			一級建築士事務所 株 式 会 社 共同設計		1級建築士事務所登録 15（409）0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	
					図面番号 A - 2 1	

符号 室名 設置数	<div>8</div> <div>AW</div>	控室・器具庫 A	2	<div>9</div> <div>AW</div>	ホーム兼ミーティングルーム	1	<div>10</div> <div>AW</div>	男子更衣室	1	<div>11</div> <div>AW</div>	男子シャワー室・女子シャワー室	2
改修処理方法	ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）			ガラス面に飛散防止フィルム貼り（内側に貼る）			ガラス面に飛散防止フィルム貼り（外側に貼る）			ガラス面に飛散防止フィルム貼り（外側に貼る）		
<div>姿 図</div> <div>7%建具・鋼製建具の姿図は、外部からの姿図とする</div>												
	FL			FL			FL			FL		
	建具名称			引違い連窓			アルミ引違い窓			アルミ引違い窓		
	寸法 W×H			3,470×600			1,200×1,100			900×1,100		
	ガラス			フロートトーメイガラス t=5			型板ガラス t=4			型板ガラス t=4		
	仕 上			アルミ シルバー			アルミ シルバー			アルミ シルバー		
	見込み			70			70			70		
	備考			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）		
符号 室名 設置数	<div>1</div> <div>WD</div>	渡り廊下 A	1	<div>2</div> <div>WD</div>	男子トイレ・女子トイレ・身障者トイレ 男子更衣室・女子更衣室	5	<div>4</div> <div>WD</div>	階段室 1	1	<div>1</div> <div>K</div>	ホール兼ミーティングルーム	1
改修処理方法	ガラス面に飛散防止フィルム貼り			ガラス面に飛散防止フィルム貼り			ガラス面に飛散防止フィルム貼り			ガラス面に飛散防止フィルム貼り		
<div>姿 図</div> <div>7%建具・鋼製建具の姿図は、外部からの姿図とする</div>												
	FL			FL			FL			FL		
	建具名称			両開きフラッシュ戸（額入り・ランマ付き）			片開きフラッシュ戸（額入り）			展示ケース		
	寸法 H×W			2,150×2,310			900×2,000			1,220×1,840		
	ガラス			両開き戸：ポリカーボネート樹脂板 t=3 ランマ：フロートトーメイガラス t=3			フロートトーメイガラス t=3			フロートトーメイガラス t=5		
	仕 上			ポリエステル化粧合板			ポリエステル化粧合板			木製 塗装品		
	見込み			40			40			メーカー仕様による		
	備考			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）			飛散防止ガラスフィルム（トーメイ品）		
受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事			一級建築士事務所 株式会社 共同設計			担 当 1級建築士（第224863号）	田 中冬至夫	設 計 1級建築士（第224863号）	田 中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 建具表 3		縮 尺	A2版 S=1/50 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO			1 級建築士事務所登録 1 5（409）0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242（39）3960 FAX 0242（39）3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	日 付 R7.8	図面番号 A - 2 2		



※現場実測を行い、躯体及び仕上げ寸法を確認して施工を行う事

受注番号		工事名称		1級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫 日付 R7.8	設計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫 図面番号 A-23
図面名称		湊学園前期課程 体育器具取付用受材詳細図		縮尺	A2版 S=1/20 A3版 A2の縮小70.7%	株式会社 共同設計		



体育器具配置図 S=1/150

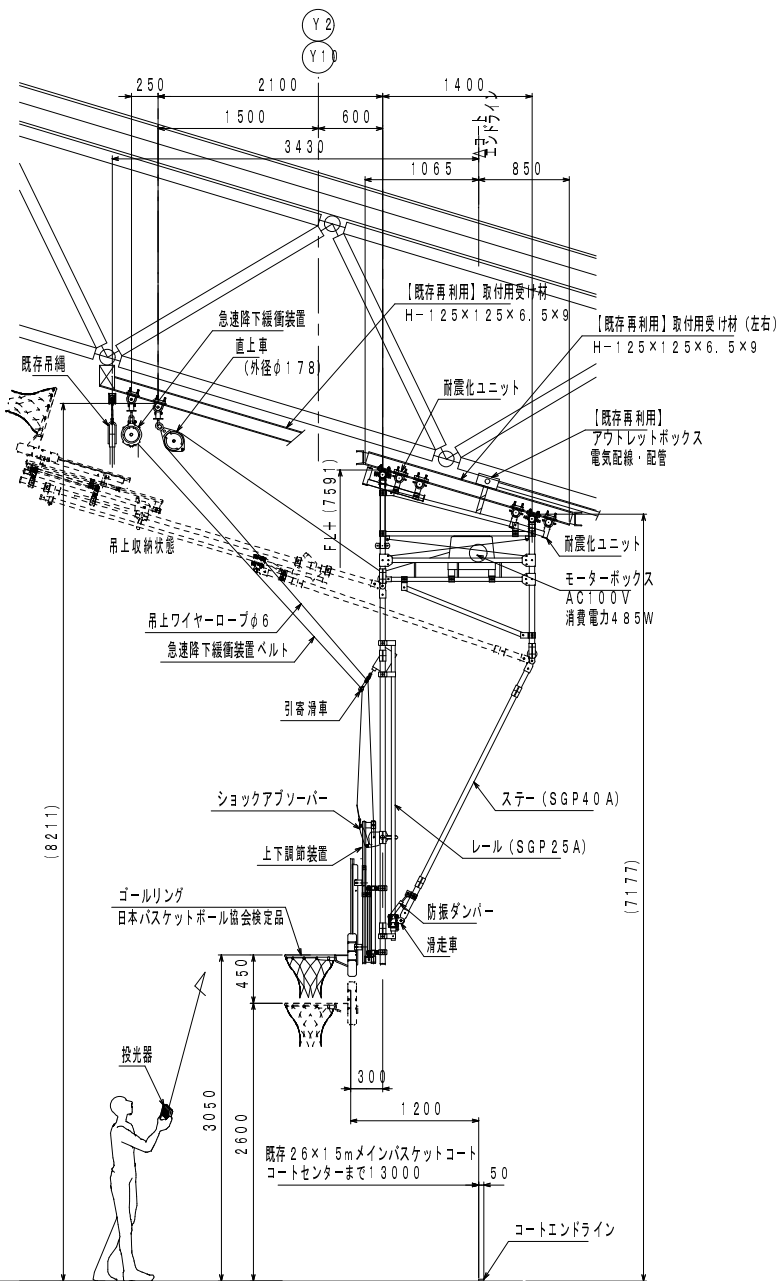
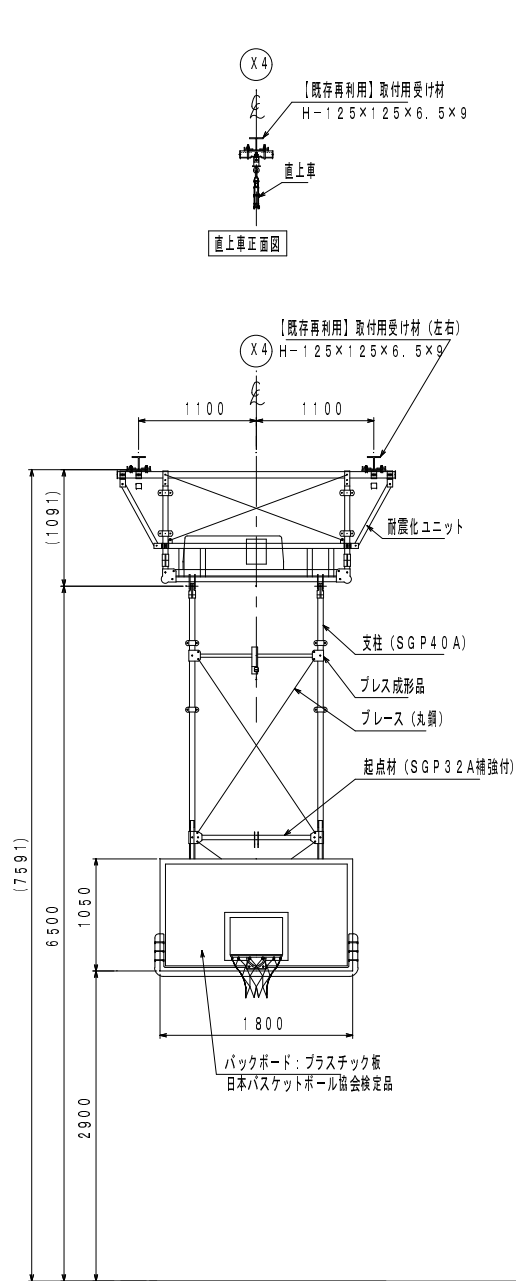
既存コートライン内訳表				
記号	種 別	寸 法	面数	備 考
1	メインバスケットボールコート	26000×15000	1面	実線 ライン幅50mm
2	サブバスケットボールコート	20000×13000	2面	実線 ライン幅50mm

注記：コートラインは工事対象外である。

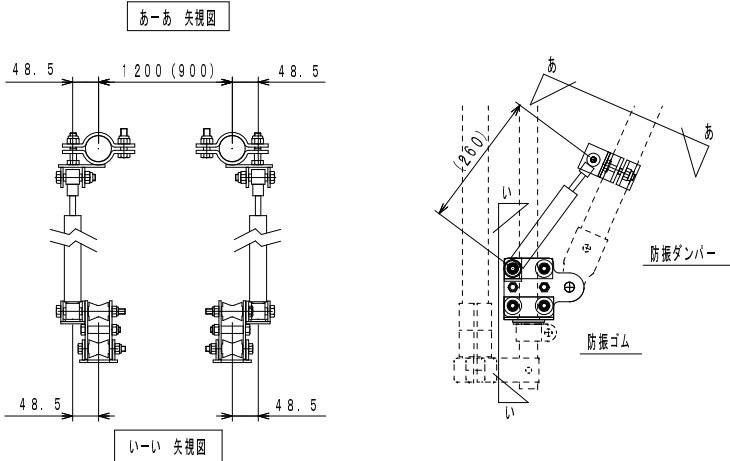
受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所 KYODO 株式会社 共同設計	1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫		設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫
図 面 名 称	湊学園前期課程 体育器具配置図	縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%				日 付 R7.8	図面番号 A - 2 4	

吊り下げバスケットゴール重量：約441kg
リング先端にかかる短期荷重：約1.5kN

※吊り下げバスケットゴール上部、直上車等の取り付けは
取り付け用受け材（H鋼材）下フランジ部分を
プレートで挟み込みボルト止めにて固定実施。
取付箇所に新設電管など障害物が無き事。



本体防振ユニット装置部 S=1/10
(ダンパー取付構造)

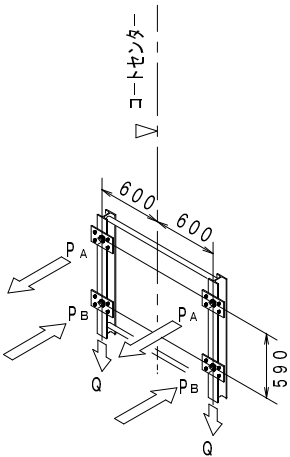


※吊下げ式バスケットゴールの操作用リモコンについて
吊下げ式バスケットゴールのリモコンは、投光器とも言う。
このリモコンは、メイン・サブ共に1台につき、1個を納品頂くものとし、
リモコン1個で同一形式のゴールを全て操作出来るものとする。

吊下げ式メインバスケットゴール 前方吊上げ電動式 S=1/50
(日本バスケットボール協会装置検定品)

受 注 番 号		工 事 名 称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事			一級建築士事務所 1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)				担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫		設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	
図 面 名 称	湊学園前期課程 体育器具詳細図 1		縮 尺	A2版 S=1/50、S=1/10 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO 株式会社 共同設計				日 付 R7.8	図面番号 A - 25			

折畳み式サブバスケットゴール荷重 参考値



全重量：約225kg
リング先端にかかる短期荷重：約1.50kN

PA：取付上部にかかる引張荷重（※施工後の引張試験では、アンカーメーカーの許容引張荷重の2/3を確認強度とする）

短期（使用時）——— 約6.25kN

PB：取付下部にかかる圧縮荷重（-PA）

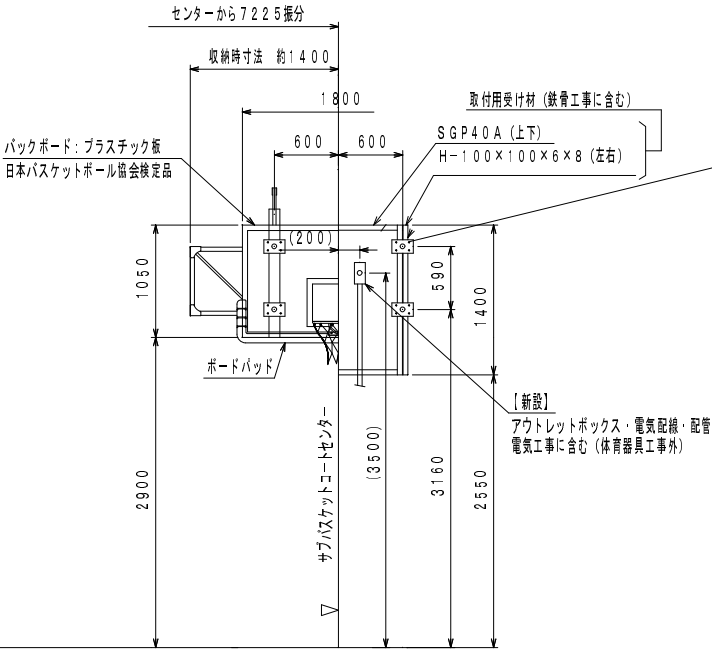
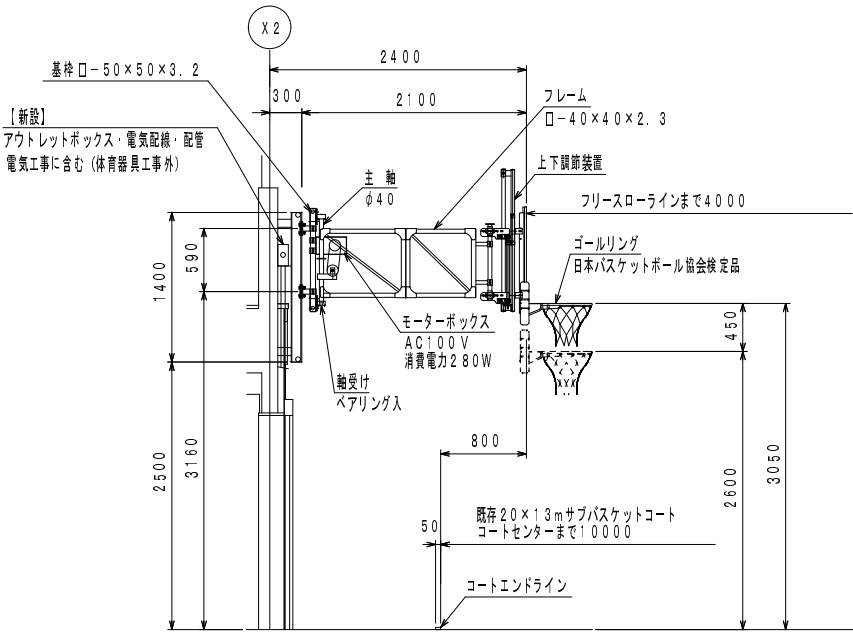
短期（使用時）——— 約6.25kN

Q：各取付下部にかかる垂直荷重

短期（使用時）——— 約0.93kN

※バスケットゴール取付工事当日にH鋼フランジ前側部分をプレートで挟み込みボルト止めにより固定実施。

プレート固定箇所に鉄骨ジョイント等障害物が無き事。



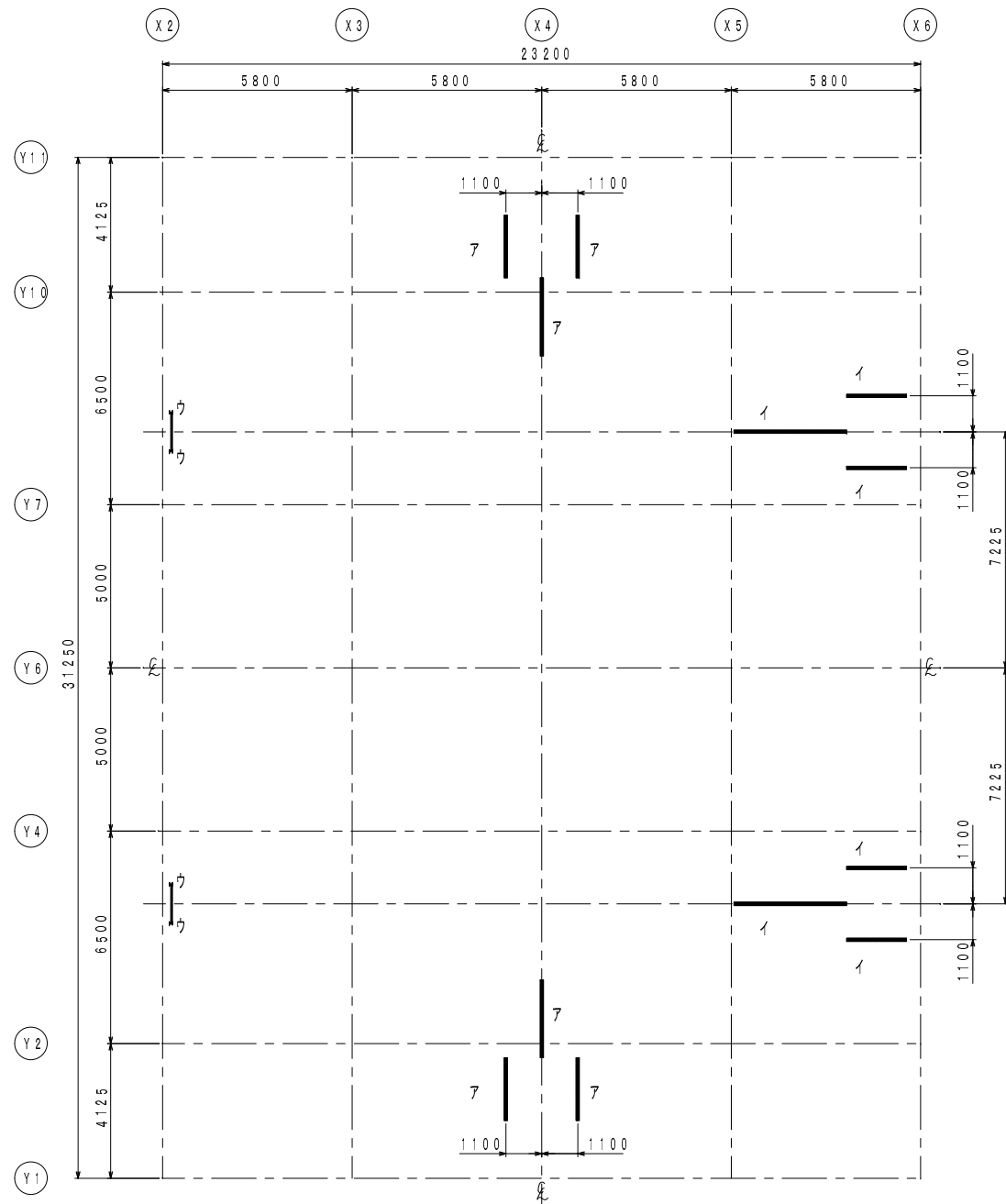
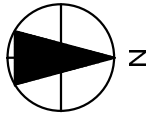
※折畳み式バスケットゴールの操作用リモコンについて

折畳み式バスケットゴールのリモコンは、リモコンカードと呼称する。リモコンカードは、バスケットゴール1台につき、2個納品頂くものとする。

折畳み式サブバスケットゴール電動式 S=1/50

(日本バスケットボール協会装置検定品)

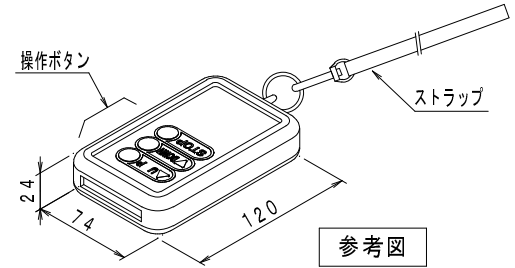
受注番号	工事名称	湊学園前期課程屋内運動場ガラス補強・バスケットゴール改修工事		一級建築士事務所			1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)		担当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫		設計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	
図面名称	湊学園前期課程 体育器具詳細図3	縮尺	A2版 S=1/50 A3版 A2の縮小70.7%	株式会社 共同設計			日付 R7.8		図面番号 A-27			



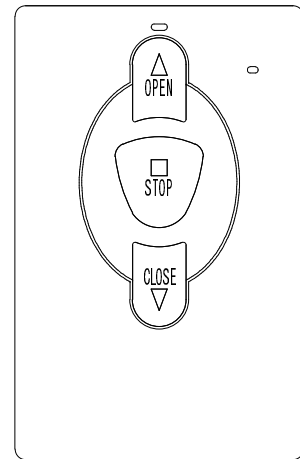
取付用受材（既設・新設）伏図及び電気配線図 S=1:150

既存取付用受材（ア）：H-125×125×6.5×9
既存取付用受材（イ）：H-125×125×6.5×9
新設取付用受材（ウ）：H-100×100×6×8、SGP40A（上下） ※詳細は、体育器具取付用受材詳細図による

吊下げ式メインバスケットゴール
操作用リモコン（投光器）



参考図



※リモコン裏面に黄色ステッカー貼付。

このステッカーには、
「バスケットゴールを降下または格納中は、
バスケットゴールに近づかないこと」
を明記する。

折畳み式サブバスケットゴール操作 リモコンカード
（各装置に2枚設置）

参考図

受 注 番 号	工 事 名 称			1級建築士事務所 株式 共同設計				1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)		担 当 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫		設 計 1級建築士(第224863号) 田中冬至夫	
図 面 名 称	湊学園前期課程 取付用受材(既設・新設)伏図及び電気配線図			縮 尺	A2版 S=1/150 A3版 A2の縮小70.7%	KYODO	株式 共同設計	日 付 R7.8	図面番号 A - 28				